

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年11月15日 (17 :30 ~19 :00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	4人	4人	人	8人(9人)

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・変化のあった利用者の情報が一部の職員間でしか共有できていない為、変更表や申し送りノートに記入し、職員全員で把握するようにする。 ・利用開始前の情報が不十分なことがある為、自宅に行き実態調査を行い、不十分な情報をすこしでも充実させ、共有してケアに繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・介護記録のシステムがクラウド化され、タブレット端末で介護記録、情報、ケアマネ・看護等からの申し送り、情報について、職員全員で確認することが出来るようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		5人	3人		8人(9人)
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		7人	1人	1人	9人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3人	6人			9人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		7人	1人	1人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前に部会で情報共有できている。 ・本人・家族が不安なくサービス利用できるように、訪問時、通所時、電話等の連絡時に声かけや話の傾聴ができ、不安等を受け止めている。 ・介護記録がタブレット端末で共有でき、職員全員が本人や家族等への配慮ができる体制になっている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・支援の内容が具体的になっていないことがある。 ・送迎等の関係で朝の引き継ぎができない事があり、全体報告や送迎時の利用者情報が伝達できていない。 ・感染防止対策でご家族と直接会う機会が少なくなっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様とのかかわりを支援経過やアセスメントシートに記入し、より具体的な内容に深めてゆく。 ・リーダーが記入した「朝礼報告」を勤務者全員が目を通し、送迎担当は送迎時の変化等を記入する。さらに、加筆した情報を全員でチェックする。 ・コロナ禍で家族との関わりが少なくなっているため、コロナ禍が落ち着いたら以前の様に積極的にご家族との関係作りを行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年11月15日 (17 :30 ~19 :00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		4人	4人	人	8人(9人)

前回の改善計画
・2 階個人ファイルの形式を変更、更新し、支援計画や当面の目標等の確認をだれでもすぐにみられるようにする。 ・回覧ボックスを作成し、回覧があることを申し送りで共有し、誰でもすぐに見られるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
・回覧ボックスは作成し、誰でもいつでも情報が閲覧でき、「～したい」実現へのケアに役立っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		6人	3人		9人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		7人	1人	1人	9人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5人	2人	1人	8人(9人)
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		5人	2人	2人	9人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・回覧ボックスを作成したので、最新の情報が誰でもいつでも閲覧できるようになった。 ・今後の支援について、部会等で話し合い支援方法等を共有し、実践できている。 ・介護記録をクラウド化したので、申し送り等がタブレット端末で見やすくなり、状態変化への気づきが向上した。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・回覧ボックスを設置したが、業務に追われているスタッフが回覧ボックスを確認しない事がある。 ・個人ファイルが不完全なものがあり、情報がそろっていない事がある。その為、利用者の目標やしたい事が把握できていないことがある。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	・回覧ボックスは業務に入る前に必ず確認する。 ・個人ファイルの不完全なものをなくし、利用者全員の目標やしたい事を把握できるようにする。 なお、個人ファイルの整理については、全員で分担し取り組む。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月5日(7:30～19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	2人	人	8人(9人)

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・些細な事でも良いから自立している方への声かけを1人1人が気にとめて日々の仕事に努める。・デイノート等の記録は自立している方の隣に座って声をかけながら行う様にする。・支援の問題を1人で解決しようとせず、スタッフ皆で共有、相談し、解決するようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・部会でスタッフ全員が話し合い、相談、解決しケアに繋げている。・介護記録をクラウド化したことにより、タブレット端末でデイノートが作成でき、スタッフに余裕ができ声掛けや利用者様の変化に気づく事ができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		2人	5人	1人	8人(9人)
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3人	5人		1人	9人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		6人	2人	1人	9人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2人	5人	1人	1人	9人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		7人	1人	1人	8人(9人)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・利用者の体調変化にしっかり気づく事ができ、それに添ったケアが実現できている。さらに、その情報を職員間で共有し、統一したケアができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・アセスメントが不完全なものがあり、過去の情報が把握しきれない利用者がある。・「今支援が必要な人」により多く関わり、自立に近い利用者への関わりが少なくなっている。情報把握や記録に努めているが、関わりが少なく記録が足りない事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・引き続き部会での情報共有に努める。部会で決めた事を徹底するため、ファイルした議事録を閲覧しやすくする。・毎日行うレクリエーションでの関わりで、アセスメントとし支援に活かしてゆく。又レクリエーションに参加しない利用者様には別の職員が声掛けし関わりを深めてゆく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年1月15日 (17 :30 ~19 :00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	2人	4人	8人(9人)

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">各担当者が利用者個々の方々の地域情報（民生委員の方など）を知る必要があるか方法等疑問となっている。運営推進会議を介して行政に地域情報を得る為の相談する。社会的にコロナ対策が出来たらあかつきイベント等で家族様との交流を深めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">コロナ禍で運営推進鍵がほぼ書面会議開催となり、地域の方々やご家族との交流ができなかった。あかつき祭りでも、あかつき内で行い地域の皆様には激励の花火を見て頂いた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		4人	2人	2人	8人(9人)
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		5人	2人	2人	9人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		3人	4人	2人	9人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1人	1人	1人	5人	8人(9人)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">利用者個々とよく話をし、興味のあることや、自宅や地域での暮らしについて聞いて把握している。利用者の家族と送迎時や電話等で連絡をとり、利用者との関係等ご家族の気持ちを大切にしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">地域での生活の様子やご家族との過ごし方の把握が十分に出来ていない。コロナ禍でご家族との交流が最小限になっており情報量が少ない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">毎日の関わりの中で新しい情報があったときは、ケア記録に残しリーダーに伝えておく。コロナ禍での交流制限が緩和されたら、ご家族との交流の機会を増やし新しい情報を得ていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年11月15日 (17:30 ~ 19:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		3人	2人	2人	8人(9人)

前回の改善計画
部会の際、ケアマネを中心に「地域資源」に関する勉強会を行い、理解を深める。

前回の改善計画に対する取組み結果
・地域資源に関する認識があいまいであり、又コロナ禍もあり活用しきれなかった。
・事務所内の連携を密にとり柔軟に多種多様の支援することができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		4人	3人	2人	9人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4人	5人			9人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3人	4人		1人	8人(9人)
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3人	3人	2人	1人	9人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ケア記録等の情報の共有がしっかりとでき、日々の変化に気づけている。その「変化」に合わせて柔軟な対応ができている。(例えば、ご家族の健康状態に合わせ、泊まり中心から逆デイ、在宅復帰日中デイ)
・ケアマネが中心となり地域資源に関する勉強会を行った。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍で、ショート利用等の「宿泊」ができない事があった。
・どのような地域資源があるのか把握できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・勉強会で地域の人々の資源(民生委員、地域の知人、ご家族とその友人等)や物の資源(福祉用具やおむつ補助等社協の支援等)を学び、活用を活かしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年11月15日 (17:30 ~ 19:00)

6. 連携・協働

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	4人	3人	7人(9人)

前回の改善計画	・コロナ禍でも実施できるリモート研修を利用し、合同研修等の連携を継続する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・コロナ禍に追われ、他事業所との交流ができず、合同研修の連携ができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		1人	3人	5人	9人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?			1人	7人	8人(9人)
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?			2人	7人	9人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			1人	8人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・消防を交えての避難訓練・防災訓練等は定期的実施している。 ・サービス担当者会議は必要に応じて開催し、関連事業所等との会議が実施できている。(必要に応じ照会)
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・地域とのイベント、会議、研修、事も達との交流などはコロナ禍でまったく出来ていない。 ・自治体や地域包括支援センターとの会議にはケアマネが参加しているが、介護職員は全く参加していない。 ・コロナ禍で地域の各種団体やイベントへの参加を回避している。 ・コロナ禍で現在は関係者以外への入室はできない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・伝言板を活用し、リモートでの地域活動や研修等への参加を呼びかけ、介護職員が参加できる体制をつくる。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年1月15日(17:30～19:00)

7. 運営

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	2人	人	6人(9人)

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・家族様も地域の方という認識をもち、今後も家族からの意見を聞き、共有、反映させていく。・家族様以外の方々からの意見はコロナ禍が収まってから働きかけを考える。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・送迎時、家族様からの意見や苦情等を聞き、担当者間での情報共有ができ、改善もできている。・コロナ禍が解決できていない為また開催できず、地域との交流が図れていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?		3人	4人	2人	9人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		7人	1人	1人	9人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		4人	2人	3人	9人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		1人	2人	5人	8人(9人)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ご家族からの意見や苦情は共有し、管理部に報告し運営に反映している。・部会で事業所のあり方等の意見を出し、役職者会議に反映させている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・送迎担当やケアマネ以外にご家族から意見を聞く機会がない。・コロナ禍で地域交流ができず、運営に生かせない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍が沈静化し、地域交流ができるようになったら、積極的に地域と交流し運営に活かしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年11月15日 (17 :30 ~19 :00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		5人	1人	1人	7人(9人)

前回の改善計画
・他の利用者様への応用ができていない為、「ヒヤリハット」のカンファレンスを行う際、同様のヒヤリとするような出来事が起きそうな利用者様が他にいるかまで話し合う。 ・リモート研修に参加し、スキルアップに努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
・「ヒヤリハット」のカンファレンスでしっかりと話し合い、同じようなケースに対応できている。 ・リモート研修を掲示し、介護職員が参加できるようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか		2人	6人		8人(9人)
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1人		1人	6人	8人(9人)
③	地域連絡会に参加していますか			1人	8人	9人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		5人		3人	8人(9人)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・「ヒヤリハット」「事故報告」について部会で話し合い、リスクマネジメントを行い、共有している。 ・毎月29日の職員会議に勉強会があり、全員参加できている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・施設外での研修には参加できていない。 ・地域連絡会に参加できていない。ケアマネ以外は参加できない。 ・似ている内容の「ヒヤリハット」が出る事があり、改善されていない事もある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・施設外研修のリモート参加の機会を増やし、スキルアップに努める。 ・「ヒヤリハット」の類似ケースに関する考察を深める。 ・地域連絡会に参加しているケアマネに、地域連絡会について話してもらい参加できる機会があるか、検討してゆく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4 年1 月1 5 日 (1 7 : 3 0 ~ 1 9 : 0 0)

9. 人権・プライバシー

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	3 人	4 人	人	人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・部会にてケアマネによる「後見人制度」の勉強会を行う。・ファイルを作成してそこに整理するため、事務所の施錠は必要としていない。・利用者と職員の関係性を理解し、あかつきの理念に基づきケアに従事する。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・「後見人制度」の勉強会を行い、必要な方に後見人制度を活用している。・利用者と職員の関係性を理解し、あかつきの理念に基づきケアを行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7 人	2 人			9 人
②	虐待は行われていない	7 人	2 人			9 人
③	プライバシーが守られている	6 人	2 人	1 人		9 人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4 人	1 人		2 人	7 人(9 人)
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3 人	5 人	1 人		9 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・利用者のプライバシーを守るため、職員間で話すときはアルファベット 2 文字で呼んでいる。・身体拘束、虐待はしていない。就業規則にも禁止事項になっており、違反すると懲戒解雇される。・後見人制度の勉強会を行い、活用できている。・個人情報ファイルを整理し、事務所内で適切に保管管理できている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・日中は事務所の戸が施錠されていないので、誰でも入る事ができる。・利用者様の前で他の利用者様の話をする事があった。・土地柄で、言葉遣いが荒いことがある。この地元育ちの方は気にしないが、他の土地で育った方には少し怖く聞こえる事がある。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・事務所の戸に施錠していないので、日中は職員の誰かは事務所にいるようにする。夜間は施錠する。・プライバシーを守るため、職員間で互いに声をかけ注意を促す。・「利用者への適切でない言葉がけは虐待と同じ」ということを、各自が心に刻み日々のケアにあたる。(乱暴な言葉遣いに気をつける。)